



CHARTERED SEPT. 11, 1953

Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO YAMATE

YAMATE YMCA, 2-18-12, NISHIWASEDA, SHINJUKU-KU, TOKYO TEL. 03-3202-0321 FAX.03-3202-0329

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-18-12 山手YMCA内



2016 - 17 会長主題

招かれた者としてふさわしく

あずさ部長	浅羽俊一郎 (東京山手)	「あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！」
東日本区理事	利根川恵子 (川越)	「明日に向かって、今日動こう」
アジア地域会長	Tung Ming Hsiao (台湾)	“ Respect Y's Movement ” 「ワイズ運動を尊重しよう」
国際会長	Joan Wilson (カナダ)	“ Our Future Begins Today. ” 「私たちの未来は、今日より始まる」

会長 金本伸二郎 / 副会長 尾内昌吉 / 書記 増野 肇・飯野毅与志 / 会計 中村孝誠
 直前会長 浅羽俊一郎 / ブリテン 功能文夫 / 担当主事 松本竹弘

2016年12月 (EMC/MC の月)

＜山手センター会員クリスマス＞

とき 12月4日(日) 18:00~20:30
 ところ 山手センター 101・202号室
 会費 1,000円
 礼拝 (101号室 18:00-18:25)
 説教 古賀 博 早稲田教会牧師
 祝会 (202号室 18:45-20:30)

＜拡大ヨルダン会＞

とき 12月20日(火) 18:30-20:30
 ところ 山手センター101号室
 会費 1,500円

受付 飯島愛子さん、功能さん
 司会 上妻さん
 モットー・ワイズソング 一同
 聖句朗読・祈祷 尾内さん
 会食・懇談
 ハッピーバースデー
 ニコニコ 一同
 報告・連絡事項 各担当
 山手Yの小窓から 松本さん
 閉会点鐘 会長
 (当番・第1班) 功能、上妻、尾内、飯島(愛)

ワイズメンズクラブ モットー

『 強い義務感をもとう
 義務はすべての権利に伴う 』
 “ To acknowledge the duty
 that accompanies every right ”

今月の聖句

どうか、平和の主御自身が、いついかなる場合にも、あなたがたに平和をお与えくださるように。主があなたがた一同と共におられるように。

テサロニケの信徒への手紙 二 2章 18節

11月報告 (3クラブ合同例会)

会員在籍数		16名
例会出席者	メン	14名
	メネット	1名
サンライズ	11名・たんぽぽ	5名
ゲスト・ビジター		19名
会員出席率		88%
ニコニコ	1円 (累計 23,592円)	
B F	国内切手 1kg	外国切手 1kg

12月 HAPPY BIRTHDAY



**11月山手センター3クラブ合同例会
(東京山手・東京サンライズ・東京たんぽぽ)
報告**

時：11月15日(火)

場所：山手センター 101号室

参加者：

山手：浅羽、上妻、飯野、飯島、飯島(愛)、尾内、
尾内(規)、金本、功能、鈴木田、鈴木田(祐)、
中村、増野、松本 14名

サンライズ：江原、小山、小山(久)、大谷、
菰渕、柴田、島田、菅原、立田、長津、
御園生 11名

たんぽぽ：小原、中澤、服部、藤江、望月
5名

ゲスト：下間 哲さん、遠藤昭浩さん(演奏者)
(ユース)小林大地さん、竹内京子さん
太田帆南さん、小宮竜之介さん

6名

ビジター：山田公平さん(宇都宮)、太田勝人さん
(東京世田谷)、谷治英俊さん(東京まちだ)、
大野貞次さん(東京西)、麻生由美子さん・大輪
匡史さん、宮内友弥さん、渡邊大輔さん(東京
武蔵野多摩)、久保田貞視さん・小口多津子
さん(東京八王子)、福島正さん・福島多恵子さん・
福島宣子さん(元東京目黒) 19名

合計 49名

昨年に続いて第2回目の3クラブ合同例会は
大勢のビジターのご参加もあり、101号室はほぼ
満席、大変賑やかな例会で、「クラブを超えたメン

バー間交流」のとても良い機会になりました。

第1部セレモニーはたんぽぽの小原史奈子会長の
司会、山手の金本会長の開会点鐘で始まり、3ク
ラブの会長挨拶、ゲスト・ビジター紹介、諸報告
がありました。

第2部ユース報告とジャズの夕べは、たんぽぽの
藤江喜美子さんが司会、ジャズ演奏1st ステージ
で始まりました。演奏はコルネットの下間 哲さ
んとギターの遠藤昭浩さんのお二人。「ハロードリ
ー」、「ユアーマイサンシャイン」(みんなで歌い
ました)、「インディアナ」(浅羽さんもピアノで演
奏に参加)、「セ・シ・ボン」などの演奏を楽しみ
ました。



食事にはワインも用意されて懇談もなごやかで
した。その後、インターナショナル・ユースコン
ポジション(台湾)に参加した小林大地さんの
報告、ユースボランティア・リーダーズフォーラ
ムに参加した竹内京子さん、太田帆南さん、小宮
竜之介さんの若々しい報告がありました。

ジャズ演奏2nd ステージでは、「ゴッドファーザー」、「太陽がいっぱい」、「バラ色の人生」、「スターダスト」、「遙かなるスワニー川」(浅羽さんもピアノで演奏に参加)などを演奏、アンコール曲の「浜辺の歌」はみんなで歌いました。

Happyバースデーは山手の上妻さん、中村さん、サンライズの菅原美紀子さん、ユースの太田帆南さんの4人、みんなでHappyバースデーを歌って祝いました。

ニコニコは23,819円が集まり、これは東日本区事務所を通して熊本地震緊急支援募金に捧げられました。

閉会点鐘がサンライズの御園生好子会長によって行われ、全員で記念撮影をしました。

その後、自由参加の2次会が伊丹亭で開かれました。(功能)

11月 ヨルダン会

とき：11月22日(火) 19:00-21:00

ところ：山手センター201号室

出席：金本、浅羽、飯野、中村、 4名

議事：

1、12月例会

山手センタークリスマスに合流する。

12月4日(日) 18:00-20:30

礼拝(101号室) 説教 古賀博早稲田教会牧師

祝会(202号室) 鍋パーティー

クローク(201号室)

赤いものを身に着けてくる。

会費 1,000円、

別途、クラブから10,000円を拠出。

2、**拡大ヨルダン会** 忘年会を兼ねて開催

12月20日(火) 18:30から

会費 1,500円(弁当、お茶、鯛焼き)

奈良さん、青鹿さん、福村さんにクリスマスカードを用意する。

3、1月例会

卓話「**福島除染活動に従事して**」(仮題)

卓話者 **寺本 彰さん**(所沢市教育委員、

元中学教諭、南相馬にて除染活動に従事)

4、2月例会

山手学舎舎生との交歓会

5、会計報告

6、次期クラブ役員について

今後検討を始める。

7、会員増強について

区会員増強主任の菊地弘生ワイズ(仙台青葉城)から、インビテーションキャンペーンを12月-3月の4か月間実施するよう浅羽部長に連絡があった。

“ 新年歌はじめ ”
2017年 在京ワイズ合同新年会 ご案内

日時：2017年1月7日(土) 12:30-15:30
受付開始 12:00

会場：東京YMCA山手センター
登録費：5,000円

プログラム 第1部 礼拝
第2部 懇親会

出欠：12月12日(月)迄に、クラブごとに
ホスト：東京たんぽぽYサービスクラブ

おたより

<上妻英夫さん> 「車道から梯子(はしご)で柿を掬(も)ぎにけり」。休日、車の少ない時を見て、車道(国道)添いの柿を掬ぎ取った次第です。

<浅羽俊一郎さん> 10月30日~11月3日までチェコのスメタナ生誕地リトミスル市での世界YMCA会議に行ってきました。初めての経験でしたがYへの思いを同じくする人たちと真剣に話し合えたこと勉強になりました。とにかく若者がYにいないのは困ったことです。

<鈴木田通夫さん・祐子さん> 私どものクラブがスポンサーとなり1966. 5. 8にチャーターされた東京目黒クラブが、メンバー減少のためか、去る2016. 10. 8に50年5ヶ月の顕著な歴史を残されて解散されました。残念です。東京目黒クラブの福島ご夫妻がビジターとして山手の例会に出席して下さるとのこと、歓迎しましょう。

<増野 肇さん> 足の方も肋骨の方も少しずつ良くなっていますが、夜は苦手です。しかし今回(11月)は楽しそうなので何とか参加します。

会費の納入は、会計(中村君)への納入または下記銀行口座への振込みをお願いします。
三菱東京UFJ銀行 高田馬場駅前支店
普通 3548431「東京山手ワイズメンズクラブ」

▼第19回日本YMCA大会

10月8～11日、「第19回日本YMCA大会」が東山荘で開催されました。全国から311名が参加、うちユース世代は160名が集い、東京からも22名の職員や会員、レイパーソン、ワイズメン、ユースリーダー等が参加しました。

今大会では、ユース世代が実行委員として大会の企画、広報、運営のすべてを担い、「ユースエンパワメントを加速する～私たちの活動が社会を変える」をテーマに、活発な意見交換や全国の事例報告が行われました。また、大会運営委員長は、山手クラブの浅羽俊一郎さんが担い活躍されました。大会期間中は、東山荘新本館の献堂式および継続会員賞や勤続者賞などの表彰式も執り行われました。

▼講演会「子どもの貧困を考える」ご報告

11月6日(日)、山手センターにて、「子どもの貧困」をテーマに講演会を開催しました。会員、スタッフ、学Y(立教)、社体生、リーダーOB、元liby保護者、山手学舎、NPO法人スタッフ、一般の方など31名の参加がありました。

講師は後藤浩二氏(スープの会代表など)。講演内容としては、前半に貧困についての変遷を「絶対的貧困」、「相対的貧困」、「社会的排除」の説明を交えながら話されました。後半は、質疑応答中心で進み、学生からはボランティアで貧困問題に関われることはあるか?など熱い質問が多々ありました。今後、YMCAでは子どもの貧困についてどのように取り組みをおこなうか多くのヒントが与えられた講演会でした。

▼第698回東京YMCA午餐会

深井氏が学位論文を書いていた1995年、家族で迎えたドイツでのクリスマス。それから20年後の2015年、シリアからヨーロッパへと向かった難民や亡命者たちのクリスマス、そして聖書に描かれた最初のクリスマス。それはいずれも異邦人たちのクリスマスでありました。クリスマスはどんな祭り、どんな祝いなのでしょう。クリスマスを待ち望む12月、新しい視点からクリスマスの意味を深めます。

【とき】12月16日(金) 12:00～13:30

【卓話者】東洋英和女学院大学人間科学部教授 深井 智朗(ふかい ともあき)氏

【テーマ】異邦人たちのクリスマス

【ところ】 東京大学YMCA

東京メトロ南北線 東大前駅徒歩0分

【参加費】 3,000円 (食事なし1,500円)

【お申込み】 東京YMCA賛助会事務局

TEL: 03-3615-5562 12月14日(水)まで

(松本竹弘)

1997-2016 あずさ部20年歴代部長

1997年7月に東日本区あずさ部が9クラブ編成でスタートした。それから20年、現在は11クラブがそれぞれの持ち味を活かした活動であずさ部を盛り上げている。歴代部長の並々ならぬ骨折りを覚えて感謝したい。

(敬称 略)

- ① 1997-98 大塚 篤郎 (甲府)
- ② 1998-99 越智 京子 (東京山手)
- ③ 1999-2000 中村 博 (東京武蔵野)
- ④ 2000-01 吉田 明弘 (東京西)
- ⑤ 2001-02 伊藤 義則 (松本)
- ⑥ 2002-03 原 俊彦 (東京サンライズ)
- ⑦ 2003-04 駒田 勝彦 (甲府21)
- ⑧ 2004-05 眞野 範一 (東京八王子)
- ⑨ 2005-06 鈴木 健司 (甲府)
- ⑩ 2006-07 飯島 隆輔 (東京山手)
- ⑪ 2007-08 神谷 幸男 (東京西)
- ⑫ 2008-09 宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)
- ⑬ 2009-10 松村 豪夫 (甲府21)
- ⑭ 2010-11 小山 憲彦 (東京サンライズ)
- ⑮ 2011-12 金井 宏素 (松本)
- ⑯ 2012-13 久保田貞視 (東京八王子)
- ⑰ 2013-14 藤江喜美子 (東京たんぽぽ)
- ⑱ 2014-15 望月 勉 (富士五湖)
- ⑲ 2015-16 標 克明 (甲府)
- ⑳ 2016-17 浅羽俊一郎 (東京山手)



編集後記 12月はMCの月、山手クラブの将来は今後の新メンバー導入の成否にかかっています。

「明日に向かって、今日動こう」は利根川理事の主題です。山手クラブは既にかんりの高齢者クラブですから、今日動かないと明日がない、という事態も想定して、インビテーションキャンペーンを考えてみてはどうでしょう。(F. K)